

2021年1月27日

各位

株式会社大和証券グループ本社
大和アセットマネジメント株式会社

「社会課題解決応援ファンド」に関連した日本赤十字社への寄付について

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された皆様の早期の回復と一日も早い感染の終息を心よりお祈り申し上げます。また、最前線で対応しておられる医療従事者の方々に心より感謝申し上げます。

大和証券グループの資産運用会社である大和アセットマネジメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松下 浩一、以下「大和アセットマネジメント」）は、「社会課題解決応援ファンド（愛称：笑顔のかけはし）」（以下「本ファンド」）に関連して、大和アセットマネジメントにおける収益の一部を日本赤十字社に寄付するスキーム（以下「本スキーム」）を新設することを決定いたしました。

本ファンドは、「わが国の株式の中から、社会が抱える課題の解決を通じて成長が期待される企業に投資し、信託財産の成長を目指す」ことを目的としています。

昨今の医療資源の逼迫、医療従事者の皆様の負担増加、外出自粛による献血などのボランティア活動の縮小、偏見や差別の広がりなど大きな課題を前に、大和アセットマネジメントも本ファンドに関連して、新型コロナウイルス感染症対応を含む人道的活動を行っている日本赤十字社へ寄付することで、日本が直面する社会課題の解決を応援します。

大和証券グループは、過去10年以上にわたり、社会課題の解決に資する金融商品の開発と提供に尽力してまいりました。2018年には、SDGs達成に向けてこれらの取組みを加速させるべく、株式会社大和証券グループ本社 代表執行役社長 中田誠司を委員長とした『SDGs推進委員会』を設置しております。また2020年4月には執行役副社長 田代桂子がSDGs担当に就任し、SDGsの期限である2030年に向けて、今後さらなる施策の推進に努めてまいります。今回の本ファンドに関連した日本赤十字社への寄付はそうした取組みの一環であり、当社グループは引き続き持続可能な社会の創造に向けて貢献してまいります。

- 本取組みにより達成を目指す SDGs の目標
 - 目標 3：「すべての人に健康と福祉を」
 - 目標 10：「人や国の不平等をなくそう」

寄付スキーム概要

対象ファンド	社会課題解決応援ファンド（愛称：笑顔のかけはし）
寄付主体	大和アセットマネジメント株式会社
寄付先	日本赤十字社
対象期間	2021年1月1日～2022年6月27日 ※新型コロナウイルス感染症の流行状況等を勘案し、対象期間を延長し本スキームを継続する場合がございます。
計算期間	①2021年1月1日～2021年6月25日 ②2021年6月26日～2021年12月27日 ③2021年12月28日～2022年6月27日 ※本スキームを継続する場合は、以降半年ごとを計算期間とします。
寄付額の計算	計算期間における対象ファンドの純資産増加額×0.05%（円未満切捨）を寄付額とします。 ※寄付額が100万円を下回る場合は、100万円を寄付額とします（寄付額の下限）。
寄付時期	各計算期間終了後、3か月以内に実施します。
開示	大和アセットマネジメント HP 上で、寄付の実績（日付、寄付額）を開示します。

以 上

(ご参考)大和証券グループのSDGsに関する取組み:

https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad_eir_sdgspress

<社会課題解決応援ファンド（愛称：笑顔のかけはし）>

<<ファンドの目的・特色>>

ファンドの目的

わが国の株式の中から、社会が抱える課題の解決を通じて成長が期待される企業に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

- 「社会が抱える課題」の中から投資テーマを選定します。
 - 投資テーマに沿った企業の中から徹底したリサーチにより投資魅力の高い銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。
 - 毎年6月25日および12月25日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。
 - 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
 - マザーファンドは「社会課題解決応援マザーファンド」です。
- ※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

<<投資リスク>>

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「中小型株式への投資リスク」、「特定の業種への投資リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

<<ファンドの費用>>

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 <上限> 3.3% (税抜 3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.573% (税抜 1.43%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

■ 設定・運用は

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

(委託会社)

商号等

大和アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会